

令和5年度 英語科 授業改善推進プラン

大田区立大森東小学校

1 昨年度の授業改善推進プランの検証

(1) 成果

- ・英語で発表するときには、場面に合わせた外国語の文章を作ろうとしている。
- ・単語や表現方法が分からなくて文章で表現できない児童がいる。

(2) 課題

- ・単語や表現方法が分からなくて文章で表現できない児童がいる。

2 大田区学習効果測定の結果分析

(1) 達成率（経年比較）

	令和5年度結果
第5学年	
第6学年	知識・技能 △ 思考・判断・表現 ▼ 主体的に学習に取り組む態度 ▼

6 学年

知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
<ul style="list-style-type: none"> ・ALTの発音を聞いて、同じように発音しようとしている。 ・英語の単語の意味を覚えようとしている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・英語で発表するときには、場面に合わせた外国語の文章を作ろうとしている。 ・単語や表現方法が分からなくて文章で表現できない児童がいる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・学習に主体的に参加できていない児童がいる。
知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
<ul style="list-style-type: none"> ・会話文や単語（食べ物とスポーツ）の意味を理解し、覚えている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・アルファベットを書くことがまだできていない児童がいる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・自ら文章を作ることが苦手な児童が大半である。

2 授業改善のポイント（観点別）

6 学年

知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
<ul style="list-style-type: none"> ・罫線（4線）にアルファベット3，4文字で構成される短い語句を正しく書き写す練習などを行い、アルファベットの 	<ul style="list-style-type: none"> ・タブレットを使用することで、児童が分からない表現方法などをいつでも調べられるようにする。担任も英語辞典や自 	<ul style="list-style-type: none"> ・ゲームなど児童が興味関心をもって取り組める内容を通じて基礎・基本の定着を図る。

<p>大文字、小文字を書けるようにする。</p>	<p>動翻訳機などを携帯するなど児童の質問に素早く答えられるようにする。</p>	
<p>知識・技能</p>	<p>思考・判断・表現</p>	<p>主体的に学習に取り組む態度</p>
<ul style="list-style-type: none"> ・ より多くの単語の定着を目指すために、ペアワークをしているときに実際に使ってみるところまで児童に行うように指導する。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 罫線（４線）にアルファベット3，4文字で構成される短い語句を正しく書き写す練習などを行い、アルファベットの大文字、小文字を書けるようにする。また、単語の中の重複している文字を注意して書くように指導する。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 以前に学習した内容を含めた英語表現を入れることで、児童が自信をもってスモールトークとそのあとのペアワークにも積極的に行えるように指導する。 ・ ゲームなど児童が興味関心をもって自主的に取り組める内容を通じて基礎・基本の定着を図る。